

都市再生整備計画 フォローアップ報告書  
東浦南部地区

平成25年11月

愛知県東浦町

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	道路・交通に関する住民満足度	%	7.7	15.0	42.0	確定	○	あり ●	22.8	H25年7月	○	確定値が評価値と比較して差異があった理由は、計測方法の違いによるものと考えられる。 ● 評価値の計測方法 サンプル調査：回収数50件、公民館での配布・回収 ● 確定値の計測方法 アンケート調査：回収数100件、郵送により配布・回収 ただし、確定値についても、目標は達成しているため、改善策はそのままとする。	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	計画事業を確実に実施・完了したことにより、ゆとりある安全な道路が増加したほか、幹線道路からのアクセス環境が改善されたため、地区内の交通利便性が向上し、道路・交通に関する住民満足度の向上につながった。
指標2	防災面に関する住民満足度	%	18.0	30.0	28.0	確定	△	あり ●	17.3	H25年7月	×	指標1と同様の理由により、確定値と評価値に差異があったと考えられる。 また、従前値よりも減少した理由としては、東日本大震災の影響から、従前値計測時と比較して、防災に関する意識が向上し、満足度の基準自体向上したことが考えられる。ただし、従前値よりも確定値が減少しているため、改善策の補強は必要である。	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input checked="" type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標達成には至らなかったが、藤江消防分団詰所耐震補強事業や、道路の整備等により地区内の防災性が向上したため、アンケート調査において別途計測した「5年前と比較した防災性向上度」※については、全体の約4割が良くなったと回答しており、一定の効果は得られた。 ※5年前と比較した防災性向上度 防災性(災害時などへの対策の状況)について、5年前と比較してどう変わったか、5段階評価(5:良くなった、4:やや良くなった、3:変わらない、2:やや悪くなった、1:悪くなった)で回答。その結果、「良くなった:6件」、「やや良くなった:32件」と回答した方は、全体の約4割(38件/101件)となった。
指標3	地区内道路整備率(幅員6m以上)	%	32.0	37.6	42.2	確定	○	あり ●	44.0	H25年7月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	計画事業を確実に実施・完了したことにより、幅員6m以上の道路が増加したほか、関連事業の住宅用地造成事業(石浜地内)による道路整備でも幅員6m以上の道路が整備されたため、地区内道路整備率が上昇し、目標達成に至った。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	生活環境の向上度	点	3.00	/	3.20	確定	/	/	3.31	H25年7月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	計画事業を確実に実施・完了したほか、関連事業の三丁公園の整備が進展しつつあること等により、地域住民が感じる地区の生活環境が事業前、事後評価時と比較して向上した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	防災面の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>毎年、定期的に実施している地域の防災活動について、今年度も継続して実施する。</li> <li>[参考:地域における防災活動の事後評価以降の実施状況]</li> <li>● 藤江地区自主防災会防災訓練(H24.8.26)</li> <li>● 防火パトロール(H24.8.13・14)</li> <li>● 地区祭礼警備(H24.10.13・14)</li> <li>● 年末夜警(H24.12.27～29等)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域の防災訓練及び初期消火活動の実践訓練を、消防分団と自主防災会が連携して行うことにより、消防団活動に対する地域住民の理解が深まった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後も継続して連携を図っていくとともに、防災意識の向上・活動の定着に向けた新たな取り組みを継続的に検討していく必要がある。</li> </ul>
	良好な交通環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>区画線、カラー塗装の路面表示を行い、交通の安全性を図った。</li> <li>地区内の新たな拡幅計画路線の詳細設計を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>運転手への注意喚起ができ、スピードの抑制、事故件数の減少につながった。</li> <li>良好な交通環境の形成に向けて、H25年度中に地域に対し説明会を実施予定。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域住民の意見を踏まえながら、交通環境の安全対策を継続的に実施していく。</li> <li>説明会開催後、地域住民の意見を踏まえつつ、円滑な道路整備を推進していく。</li> </ul>
	緑豊かで心安らぐ快適な生活環境の形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災公園として位置づけられている三丁公園の整備を進める(H25.6工事契約)。</li> <li>アダプトプログラム登録団体による公園や緑地の草刈り、清掃を実施した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三丁公園を整備することで、地域の生活環境の向上が図られる。</li> <li>於大公園始め町内10箇所の公園が草刈り、清掃活動により美化され、利用者からの苦情が減少した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三丁公園の供用開始に向けて、計画的かつ着実に整備を推進し、地域の生活環境及び防災性の向上を図る。</li> <li>地域住民が公園や緑地に更なる愛着を持てるようにするため、継続してアダプトプログラムを推進していく。</li> </ul>
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	防災面の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災公園として位置づけられている三丁公園の整備を進める(H25.6工事契約)。</li> <li>旧耐震基準の木造住宅を対象として、H25年度から「木造住宅解体工事費補助事業」を新たに創設した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三丁公園を一時避難場所と位置付けることで、地域の防災性の向上が図られる。</li> <li>地区内住民から問い合わせ、申し込み(1件)があるなど、地域住民の防災意識が向上するとともに、地域内の防災面の向上が期待できる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>三丁公園の供用開始に向けて、計画的かつ着実に整備を推進し、地域の生活環境及び防災性の向上を図る。</li> <li>地域内に残る狭隘な道路の拡幅を、従来からある道路後退用地制度(後退用地の買収)の活用により促進し、安全・安心な道路空間の確保を図る。</li> <li>補助事業の周知活動を継続的に実施していくことで、住民の防災面への満足度の向上を図る。</li> </ul>

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
防災マップの更新	防災マップを更新し、全戸配布により地域住民へ周知を図り、防災・減災意識の向上を目指す。	H26年度	周知のみではなく、地域住民のマップ活用に向けた取り組みを検討する。